



題字 埼玉県立浦和第一女子高等学校 3年生 藤間 乙羽 様



高校生シンクタンクUN(*)研究所が 埼玉県議会議員に政策提言!



*UNとは「浦和西」の略

県議会では、県議会や県政への関心を高めてもらい、主権者教育を一層推進するため、今年1月、高校生と県議会議員との意見交換会を開催しました。意見交換会には、埼玉県立浦和西高等学校の生徒(1年生全9クラス 約360人)と県議会議員12人が参加しました。生徒たちは、グループごとに自分たちが住む地域の課題や困りごとを調べる事前学習を行い、課題に対する解決策を発表し、議員と意見交換を行いました。

地域課題	意見交換会で示された解決策
自治会の衰退化	入会方法の簡素化や、県や市が自治会に補助し、入会金・会費などを一部負担する。
町の活気を取り戻せ!	人を呼び込む(魅力を生かした町おこし)
見えない高齢者孤立を可視化する	高齢者孤立化リスク可視化システム(電気・ガス・水道の使用状況や、健康診断の受診状況などから孤立化のリスクを把握)
公共施設の充実化	図書館の平日の開館時間を長くすることや図書館カードの統一
子どもたちがのびのびと成長できるまちへ	こども食堂を増やすことや公園の遊具の整備



▲発表の様子



▲議員との意見交換

詳細はこちら▶



主な内容

1 面

- ◆高校生シンクタンクUN研究所が埼玉県議会議員に政策提言!
- ◆議長あいさつ
- ◆2月定例会の動き
- ◆議決の概要

2・3 面

- ◆代表質問・一般質問
- ◆意見書・決議

4・5 面

- ◆予算特別委員会
- ◆主な質疑と答弁
- ◆令和8年度一般会計予算の概要

6・7 面

- ◆委員会レポート
- ◆主要会派から
- ◆新議員決まる

8 面

- ◆新たな委員会構成
- ◆オール埼玉で魅力を発信!
-本会議ほかで県産いちごをPR-
- ◆県議会クイズ **プレゼント付き**



議会だよりをスマホで読めます。



ブックシェルフ埼玉

議会だよりを電子書籍で読めます。



県議会公式 X

県議会の最新情報を発信します。



県議会マスコット「ポッポ」

2月定例会の動き

2月19日(木)から3月27日(金)まで37日間にわたり開かれました。

2月19日 開会日

知事提出議案について、知事から提案説明が行われました。

2月26日・27日 代表質問 (2面)

2月26日には知事追加提出議案について、知事から提案説明が行われました。

3月2日~4日 一般質問 (3面)

2月19日に提出された議案のうち3件については急を要するため、2月26日に常任委員会で審査が行われ、3月2日に委員長報告を経て、採決が行われました。

2月26日・3月6日・25日・26日 常任委員会 (6面)

補正予算・条例などの議案の審査などが行われました。なお、3月25日に開かれた福祉保健医療委員会では、決議1件について提出することを決定しました。

3月9日 特別委員会 (6面)

八潮市道路陥没事故調査等特別委員会を開き、意見書2件について提出することを決定しました。

3月10日 本会議・特別委員会 (6面)

本会議の後、特別委員会が開かれ、付託案件の審査が行われました。※予算特別委員会・八潮市道路陥没事故調査等特別委員会を除く。

3月11日~13日・16日・17日・19日・24日 予算特別委員会 (4・5面)

当初予算案などについての集中的な審査が行われました。

3月2日・26日・27日 委員長報告

3月27日 閉会日

各委員会の委員長報告を受けて討論・採決が行われました。

議長あいさつ

第130代埼玉県議会議長に就任いたしました荒木裕介です。

現在、全国各地で急速に進む人口減少や少子高齢化、エネルギー・食料品価格などの高騰、激甚化・頻発化する災害、さらには八潮市道路陥没事故で浮き彫りとなった老朽化したインフラの維持管理・更新など、さまざまな課題に直面しています。

特に本県は、大規模なインフラ事故が発生した県だからこそ、その教訓を生かし、防災・減災対策を強力に推進していかなければなりません。

将来にわたり安心・安全に暮らせる持続的な社会を構築するには、関係機関がこれまで以上に強固に連携してさまざまな課題に真摯に向き合うとともに、社会全体でのDX推進をさらに加速させるなど、時代の変化を見据えた、これまでにない施策にチャレンジしていくことも必要です。



埼玉県議会議長
荒木裕介



埼玉県議会副議長
吉良英敏

このような中、議会が県政の重要課題に対して監視機能を発揮するとともに、私たち議員が県民の皆さまの声に真摯に耳を傾け、そして活発に議論し、社会状況に即した政策提案を積極的に行っていくことが重要です。

二元代表制の一翼を担う県議会がその役割と責務を果たすことができるよう、微力ではありますが、これまで培った経験を生かし、公平、公正かつ円滑な議会運営に全力を尽くしてまいります。

県民の皆さまにおかれましては、今後とも県議会に対するより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議決の概要

● 知事提出議案

- 令和8年度埼玉県一般会計予算(5面参照)
- 令和7年度埼玉県一般会計補正予算(第8号) 歳入歳出予算補正額 236億8,570万円
- 埼玉県屋内総合プール条例
- 埼玉県県産木材利用促進条例

など83件を可決、6件に同意、1件を承認

議案別会派別
表決状況は
こちら▶



議案一覧は
こちら▶



● 議員提出議案

- 社会経済情勢を適切に反映した診療報酬の改定等を求める意見書
- 社会資本施設に起因する事故発生時における経済的損失等の補償制度の構築を求める意見書
- 埼玉県立小児医療センターにおける髄腔内注射治療後に生じた事案に伴う原因究明と再発防止の徹底を求める決議

など19件を可決